

概要

この通知は、Virtex-II™ デバイスの SelectMAP モードにおける 最大コンフィギュレーション クロック (CCLK) 周波数が 66MHz から 50MHz に変更されたことをお知らせするものです。この変更は、コンフィギュレーションでハンドシェイクを行わない SelectMAP モードを使用した場合 (例 コンフィギュレーション中に、BUSY 信号を監視しないデザイン) にのみ影響します。

変更内容

[Virtex-II ユーザーガイド](#) (バージョン 1.6.1 以前) におきまして、ザイリンクスでは すべての Virtex-II デバイスの SelectMAP モードにおける CCLK の最大周波数を 66MHz と記載しておりましたが、特性データの詳細を解析した結果、このモードでの CCLK の最大周波数を 50MHz に変更することに致しました。この変更は仕様の変更であり、シリコンまたは製品テストプログラムにおける変更ではありません。

すべてのコンフィギュレーションのタイミング仕様は、これまで Virtex-II のユーザー ガイドに記載しておりましたが、今後は、データシート ([モジュール 3](#)、バージョン 3.2 以降) に記載することに致しました。

該当製品

この仕様の変更は、すべての Virtex-II デバイスに影響します。

推奨

次のようなデザインの場合、修正を加える必要はありません。

- コンフィギュレーションで SelectMAP モードを使用していないデザイン
- ハンドシェイクを行う SelectMAP モードを使用したデザイン (例: コンフィギュレーション中に BUSY を監視できるデザイン)
- CCLK の周波数が 50MHz 以下でハンドシェイクを行わない SelectMAP モードを使用したデザイン

次のようなデザインの場合は、修正を加えて下さい。

- CCLK の周波数が 50MHz より高速でハンドシェイクを行わない SelectMAP モードを使用したデザイン

XC2V40、XC2V80、XC2V250、XC2V500、XC2V1500 および XC2V8000 デバイスをご使用の場合は、次の設定を行って下さい。

- CCLK の周波数を 50 MHz 以下にして下さい

XC2V1000、XC2V2000、XC2V3000、XC2V4000 および XC2V6000 デバイスをご使用の場合は、次の 2 つの設定を行って下さい。

- CCLK の周波数を 50 MHz 以下にして下さい
- デザインで CLK2X 出力を DCM のフィードバック クロックとして使用していない場合は、パーツをご注文される際の番号を SCD0938 として下さい。このパーツ番号のデバイスでは、最大周波数が 66MHz までの CCLK をサポートします。この SCD コードを使用してご注文される場合は、通常のザイリンクスのパーツ番号の後にこのコードを追加して下さい。このパーツ番号はデバイスにも記されています (例 XC2V3000-6FG676C0938)。

デザインで CLK2X 出力を DCM のフィードバック クロックとして使用する場合は、CCLK の周波数を 50MHz 以下に低減して下さい。

改訂履歴

次の表にこの通知の改訂履歴を示します。

日付	バージョン	変更内容
2004/04/12	1.0	初版リリース
2004/05/26	1.1	この PCN の変更が影響する SelectMAP モードの詳細を追加
200410/25/	1.2	データシート モジュール 3 のリンク先の変更

この通知は、英語版資料 (PCN2004-03、バージョン 1.2、2004 年 10 月 25 日発行) を翻訳したものです。